

高校生を対象とした公開授業科目(第1学期)～2022年度版～

授業科目名	授業の概要	教養/専門	担当教員	期間	曜日	時間
学習環境の現在と未来	現在・未来の学習環境の1つとなる、授業動画コンテンツを作成する。小中学校の教師になりきって、授業を行う数分間の動画を、グループで協働しながら作成、編集する。	教養教育	笹屋 孝允 (教育学部)	4月11日～6月6日 (計8回)	月	16:20～17:50
身近な製品の仕組みとものづくりの基礎	私たちの身の回りにある様々な製品や飛行機・自動車のような構造体など「もの」の仕組みと、これら「ものづくり」の一連の方法の基礎について概説する。	教養教育	松田 伸也 (創造工学部)	4月14日～6月2日 (計8回)	木	16:20～17:50
歌唱法基礎A	歌唱指導に必要な正しい発声の基礎を理解し、声を使った多種多様な表現を実践する。日本語の発音を再認識し、美しい母音が必要な基礎的イタリヤ歌曲を中心に歌唱体験を進めていく。さらに身近な郷土に伝わる日本民謡・わらべうた等を取り上げ、日本古来の旋法になじませながら、その歌唱表現についての実践研究を行う。	専門教育	若井 健司 (教育学部)	4月14日～7月21日 (計15回)	木	16:20～17:50
民法入門	財産法の分野について講義する。民法の基礎的内容の習得を目指す。①基礎的語彙の習得、②簡単な論点の理解、などができるようにする。	専門教育	辻上 佳輝 (法学部)	4月12日～7月26日 (計15回)	火	16:20～17:50
刑事法入門	この授業では、犯罪者の処遇や社会復帰、被害者にかかわる法制度を中心に学ぶ。具体的には、再犯防止対策や、刑事施設収容法、更生保護法、少年法、犯罪被害者の権利や関連する法制度とその運用である。また、児童虐待やDVの防止、精神障害を有する者が重大事件を行った場合の処遇制度についても学ぶ。	専門教育	平野 美紀 (法学部)	4月11日～7月25日 (計15回)	月	16:20～17:50
政治学入門	この講義では、近代市民革命の時代から人類がどのような歴史の経緯を経て、これらの政治制度、経済体制を得ていったかを考える。歴史のかつ地理的に視野を広げて政治、経済、歴史、国際政治の問題を考察する視野を持てるようになることがこの講義の目標である。	専門教育	金子 太郎 (法学部)	4月8日～7月22日 (計15回)	金	16:20～17:50
法学入門 (夜間主コース)	憲法、民法、刑法をはじめとする一般的な法学部で科目として学ぶことになる種々の法律について概説する。またあわせて、法学の基礎的な事項も紹介する。	専門教育	春日川 路子 (法学部)	4月8日～6月3日 (1日2回、計15回)	金	18:00～19:30 19:40～21:10
経営管理論	初めて経営学を学ぶ学生を対象として、企業経営の全体像は何か、経営学の全体像は何か、経営学を学ぶ意義は何か、経営学をどのように勉強すればよいか、などを説明する導入科目である。経営学各分野の諸理論と企業経営の実例を紹介しながら、経営学の概要を分かりやすく講義したい。	専門教育	松岡 久美 (経済学部)	4月12日～7月26日 (計15回)	火	16:20～17:50
経済学入門A (夜間主コース)	経済学の基礎のひとつであるミクロ経済学の基礎について講義する。ミクロ経済学は、経済活動を行う個々の意思決定の主体に焦点を当てている。まずは市場を通じた分析やそれに関係する概念を講義する。その後、それらの様々な応用例や、市場を通さない相互作用について講義する。	専門教育	福村 晃一 (経済学部)	4月8日～6月3日 (1日2回、計15回)	金	18:00～19:30 19:40～21:10
(特)アメリカ経済論 (夜間主コース)	20世紀末にグローバル化が加速し、アメリカ・モデルのインパクトを受けながら、世界中の国々で経済社会の構造変化が進んでいる。本講義では、このアメリカ・モデルの理念とデザインを理解するために、アメリカの経済社会の全体構造とその国際的な経済関係、アメリカ経済の基幹分野である自動車産業、食糧・農業分野などを考察する。	専門教育	加藤 美穂子 (経済学部)	6月15日～8月3日 (1日2回、計15回)	水	18:00～19:30 19:40～21:10



香川大学では
高校生を対象に
授業を公開します。

本学の学生と一緒に
受講することで、
香川大学への興味を
深めたり、知的刺激や進路
選択に役立ててください。



Check!

